

規格特性

品名	CS/BSラインブースター	
型番	C27S	
使用帯域	UHF-V-Low-FM(CATV)	CS/BS-IF
使用周波数(MHz)	10~770	1000~3224
利得(dB)	0~-3.5	22 / 27
定格出力(dBμV)	-	92 / 97
入力レベル調整(dB)	-	0、-10
電源(通過電流)	DC15/11V 50mA(DC15V時 500mA)	
質量(Kg)	0.13	

※規格は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

2K4K8K 2K・4K・8K放送対応マークは、BS-110度CSにて既に放送されている2K放送と4K・8K放送(新4K8K衛星放送)に対応した機器(3224MHz)であることを示します。

高シールド 高シールドマークは、携帯電話や各種無線サービスなどとの電波干渉を抑制するため、厳しい社内基準を基にシールド性を高めた製品であることを示します。

HS-JEITA HSマーク(ハイシールドマーク)は、一般社団法人 電子情報技術産業協会が審査・登録され、衛星テレビジョン放送の中間周波数帯域において、一定以上の遮へい性能を有する機器に付与されるシンボルマークです。

※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

保証書

- 無料修理規定
- ※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。
1. 本保証書は、お買い上げから下記保証期間中に故障した場合、無料修理規定により、当社が責任をもって無料修理を行うことをお約束するものです。(消耗部品は除く)したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにお問い合わせください。なお、商品を直接当社へ送付した場合の送料などはお客様のご負担とさせていただきます。また、保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
 3. 保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店を通じて無料修理いたしますのでお申し付けください。
 4. 次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
 - ①ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ③火災、地震、雷、洪水・津波などの水害、落雷、その他の天災地災、戦争・暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害、ねずみや害虫、鳥など動物の行為による損傷、指定以外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷。
 - ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
 - ⑤用途以外(例えば車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - ⑥本保証書を提示・添付されていない場合。
 - ⑦本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い求めの販売店の記入のない場合、または手書きを書き換えられた場合。
 5. 製品対価以上の保証はいたしません。
 6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty is valid only in Japan.)
 7. 期間中の転居、贈答品、その他の理由によりお買い求めの販売店に修理が依頼できない場合には、当社カスタマーセンターまたは当社営業所にご相談ください。
 8. お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間中のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

型番	お買上年月日		保証期間	お買上日から
	年 月 日			
ご住所・ご店名	ふりがな		様	
	お名前			
ご住所	お客様		電話 ()	
	ご住			
電話 ()				

カスタマーセンター
土・日・祝日もご利用ください!!
DXアンテナ株式会社



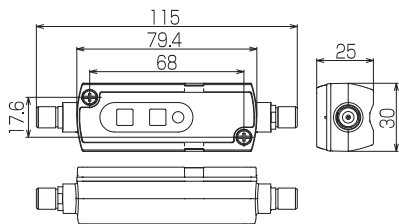
0570-033-083

受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休業は除く)
一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合: 050-3818-9016

※全国一律料金でご利用いただけます。
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。
ホームページアドレス
<http://www.dxantenna.co.jp/>

外形寸法図

(単位:mm)



※適合マスト径: φ22~49mm
※結束バンド(別売品)の適合幅: 7.4mm以下

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

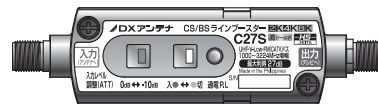
DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

2K4K8K 高シールド **HS-JEITA**

2K・4K・8K放送対応 CS/BSラインブースター

UHF-V-Low-FM(CATV)パス回路付
CS/BS-IF 1000~3224MHz 増幅用
屋内/屋外共用

C27S CS/BS 27dB形



新4K8K衛星放送に対応
すべての2K・4K・8K放送(3224MHz)に対応しています。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



警告 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告

設置やお手入れ、点検をする際は、次のことに注意する

- ◇分解して内部に触れない
感電やけがの原因となります。点検・調整・修理は販売店、工事店または当社カスタマーセンターにご相談ください。
- ◇取付ネジは、締め付け力(トルク)に指定がある場合は、指定に従い締め付け、固定する
落ちたり、破損したりして、けがの原因となります。

警告

ケーブルに無理な力を加えたり傷つけない
同軸ケーブルを損傷、無理な曲げ、ねじり、加熱(熱器具に近づけたり)、重いものをのせたり、引っ張ったりしない
接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあり損傷する火災や感電の原因となります。ケーブルが傷んだときはお買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。

警告

異常があるときは、すぐに使用をやめる
次のような異常時は、この製品に接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店・工事店、または当社カスタマーセンターに連絡してください。
◇怪けで、においがする ◇内部に氷や物が入った ◇画面が映らない
◇外部が劣化 火災、感電、けが、故障の原因となります。

防水性能について

本製品は、JIS保護等級4(防湿形)相当の防水性能がありますが完全防水構造ではありません。多少の水に濡れても使用できますが、水没した場合は故障の原因となります。

お取扱いの前に

- UHF(地上デジタル放送)やCATVの電波は通過しますが増幅しません。
- 本製品を設置しても、テレビ画面などに表示される「アンテナレベル」や「受信レベル」の数値(指標)が変わらない場合や下がる場合があります。信号品質を確保するためには、まずアンテナの高さや方向を再調整してください。これらテレビがもつ機能は、アンテナの方向調整を目的としたもので、受信品質(C/N比)の換算値を示しており、電波の強さ(レベル)を表すものではありません。

- CS/BSアンテナやブースターなどに電源を供給する受信系統(ライン)には、通電端子がない機器を挿入しないでください。通電できない端子に接続すると、テレビが映らなくなります。
- 入力端子と出力端子を間違えないように接続してください。
- 70以上の同軸ケーブルを接続する場合は、コネクタピン付接続を使用してください。

お取扱いの前に(つづき)

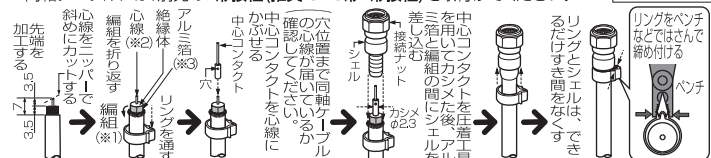
- 電源の供給は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後に行ってください。
- 電源電圧はDC15/11V専用です。指定された電圧以外では使用しないでください。
- 直径22mm～49mmのアンテナマストに取付けることができます。
- アンテナマストに取付ける時は、市販の結束バンド(幅7.4mm以下)が必要です。
- 4K・8K放送をご覧いただく場合は、4K・8K放送対応のBS・110度CSアンテナやテレビ、チューナーなどが必要です。また3224MHzまで対応した同軸ケーブルや機器を使用してください。
- スカパー/プレミアムサービスを視聴する時は、専用のアンテナとチューナーが必要となります。

同軸ケーブルとF形接栓の接続方法

(単位:mm)

- 同軸ケーブルには、別売の**F形接栓(推奨:C15形F形接栓)**を取付けてください。

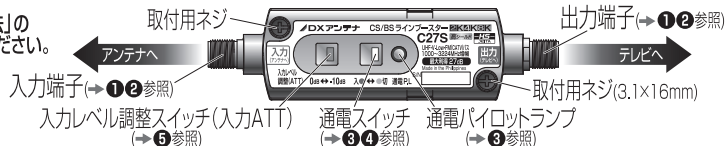
接栓締付トルク: 2N・m



- 屋外で使用する場合は、F形接栓を取付けた後には別売の**自己融着テープ・ビニルテープ**のご使用をお薦めします。
- 屋外で使用する場合は、端子の接続部に防水処理が必要です。別売の**防水形F形接栓(F-5FH)**の取付けをお薦めします。(※3) アルミ箔は折り返さないでください。

各部名称

詳細は「設定方法」の①～⑤をご覧ください。



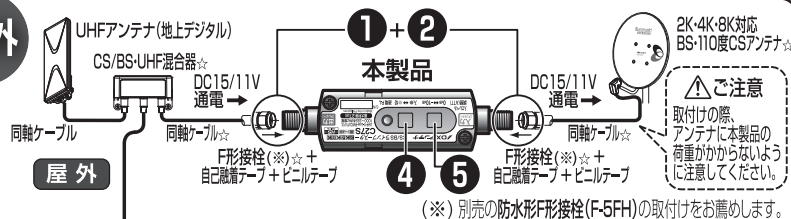
使用例

4K・8K放送(新4K8K衛星放送)を見るためには、4K・8K放送に対応したケーブルや☆印の機器(3224MHz)が必要です。

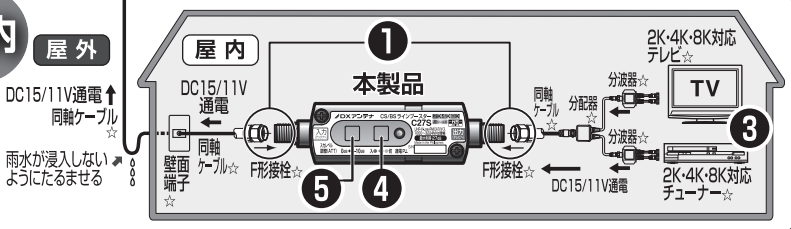
下図を参考に、設置場所に応じた取付けと設定をおこなってください。(本製品は屋外/屋内どちらでも使用できます。)

詳細は「設定方法」の①～⑤をご覧ください。

屋外



屋内



設定方法

① 同軸ケーブルを接続する

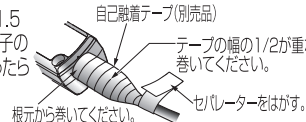
- 入力端子(アンテナ側)と、出力端子(テレビ側)を間違えないように接続してください。

② 防水処理をする(※屋外使用時のみ必要)

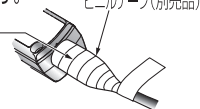
- F形接栓(別売品:F-5)を取付後に、自己融着テープとビニルテープ(別売品)で確実に防水処理をしてください。

【1】各端子に接続した後、自己融着テープ(別売品)を巻き付けます。

自己融着テープ(別売品)は、長さ1.5倍に引き張りながら本製品の接続端子の根元から巻いてください。巻き終わったら指でおさえて密着してください。



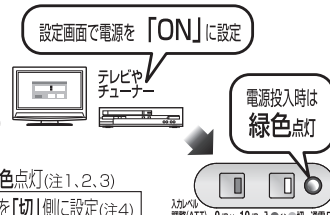
【2】さらにその上にビニルテープ(別売品)を巻き付けます。



③ 電源供給機能を「ON」にする(DC15/11V)

- 本製品は、テレビやチューナーなどからCS/BSアンテナに送られる電源で動作します。
- テレビやチューナーなどの設定画面でCS/BSアンテナに電源を「ON」に設定してください。(詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。)
- 電源を投入すると、通電PLが緑色になります。
- CS/BSアンテナへ電源を送らない場合、通電スイッチ「切」⇒通電PLは緑色点灯(注1、2、3)

(例) マンションなど共同受信でご利用の場合や他の機器からCS/BSアンテナに電源を「切」側に設定(注4)



④ CS/BSアンテナに電源を送る

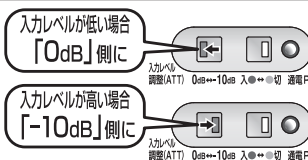
- CS/BSアンテナに電源を送るために、通電スイッチを「入」側にしてください。(注4) ⇒通電PLは赤色点灯になります。(注1、2、3) (出荷時の設定は「切」側です。)



⑤ 入力レベル調整について

- 低い場合 入力レベル調整スイッチを「0dB」側に設定してください。
- 高い場合 入力レベル調整スイッチを「-10dB」側に設定してください。

(※) 出荷時の設定は過入力防止のため「-10dB」側です。1000～3224MHzの利得を10dB下げています。



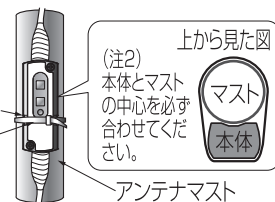
- (注1) スイッチ切り換えが不十分な場合、通電PL(パイロットランプ)が点灯することがあります。しっかりまでスライドさせてください。
(注2) スイッチは指でスライドさせてください。先の鋭利なものや工具等で操作して防水カバーに穴が開いた場合、水が入って故障の原因になります。
(注3) スイッチを誤った位置に設定するとテレビが映らなくなります。(注4) スイッチを誤った位置に設定すると故障の原因となります。

取付方法

〈アンテナマスト取付の場合〉

φ22～49mmまでのマスト径に対応 市販の屋外用(耐候性)結束バンドを本体の凹部に巻きアンテナマストに固定してください。

結束バンド(市販品)
(注1) 幅7.4mm以下のものを使用してください。



〈板壁取付の場合〉

本体に付いている取付用ネジをドライバーを使用して板壁等に取付けてください。

(注3) 取付寸法は外形寸法図を参照してください。

